

キジハタの放流について、下記の内容で大阪府を通じて令和6年9月26日に報道提供を行いました。

栽培漁業センターで生まれ育った

## キジハタ（あこう）の稚魚 4.2万尾を放流

（公財）大阪府漁業振興基金では、大阪湾の水産資源を増やすため、ヒラメやキジハタなどの稚魚を生産し、自然の海に順応できる大きさまで成長させて放流する「栽培漁業」を推進しています。

このたび、キジハタ稚魚が放流に適した大きさに成長しましたので、下記により放流を行います。

記

### 1 放流対象種

キジハタ種苗（中間育成した種苗）

### 2 放流尾数

計 約42,000尾（全長8cm）

### 3 放流日時、場所、および放流尾数：

|          |        |           |         |
|----------|--------|-----------|---------|
| 9月27日（金） | 10：00～ | 岬町淡輪地先    | 約2,000尾 |
| 〃        | 11：00～ | 阪南市箱作地先   | 約2,000尾 |
| 〃        | 13：10～ | 岬町谷川地先    | 約2,000尾 |
| 〃        | 14：00～ | 岬町深日地先    | 約2,000尾 |
| 〃        | 15：00～ | 岬町小島地先    | 約2,000尾 |
| 10月1日（火） | 10：00～ | 阪南市西鳥取地先  | 約2,000尾 |
| 〃        | 11：00～ | 阪南市尾崎地先   | 約2,000尾 |
| 〃        | 14：00～ | 泉南市樽井地先   | 約2,000尾 |
| 〃        | 15：00～ | 泉南市岡田地先   | 約2,000尾 |
| 10月2日（水） | 10：00～ | 田尻町地先     | 約2,000尾 |
| 〃        | 11：00～ | 泉佐野市地先    | 約2,000尾 |
| 〃        | 13：00～ | 泉佐野市北中通地先 | 約2,000尾 |
| 〃        | 14：00～ | 岸和田市地先    | 約2,000尾 |
| 10月3日（木） | 10：00～ | 岸和田市春木地先  | 約2,000尾 |
| 〃        | 11：00～ | 忠岡町地先     | 約2,000尾 |
| 〃        | 13：00～ | 泉大津市地先    | 約2,000尾 |
| 〃        | 14：30～ | 高石市地先     | 約2,000尾 |
| 10月4日（金） | 10：00～ | 堺市浜寺地先    | 約2,000尾 |
| 〃        | 11：00～ | 堺市地先      | 約2,000尾 |
| 〃        | 13：00～ | 大阪住吉地先    | 約2,000尾 |

〃

14:30～ 大阪市地先

約2,000尾

計 約42,000尾

#### 4 放流後の成長

3年で全長約30cm(約500g)に成長し、漁獲対象サイズになります。

#### 5 放流効果の調査

キジハタの漁獲量等の調査は、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターが行います。

#### 6 その他

種苗生産については、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターの技術指導を受けています。

(注) 取材を希望される場合は、事前に(公財)大阪府漁業振興基金栽培事業場(TEL072-495-0516)まで御連絡ください。

放流場所等の詳細について説明させていただきます。

なお、放流に関しましては、キジハタ種苗の生産状況により尾数が増減する場合があります。

また、当日の気象状況により、放流方法や日程、場所等を変更する場合があります。



【放流するキジハタ稚魚】



【昨年度のキジハタの放流風景】